

請願第2号

さらなる少人数学級の実施を求める請願について

令和5年5月25日付けで、請願者 [REDACTED] 氏から提出されたみだしの請願は、同日受理したので、これを付議する。

令和5年6月2日

交野市議会議長 友 井 健 二

請 願 文 書 表

受 理 番 号	請願第2号
受 理 年 月 日	令和5年5月25日
請 願 の 件 名	さらなる少人数学級の実施を求める請願
請 願 者 の 住 所 及 び 氏 名	[Redacted]
請 願 の 要 旨	<p>交野市では国の基準より進んだ、「小学校6年生までの35人学級」が実施されていることを嬉しく思います。</p> <p>けれども、中学校は40人学級のままであり、小学校でも特別支援学級に在籍する児童を通常学級の人数にダブルカウントしないことで、1クラス35人を超えている学級もあると聞いています。また、不登校や個別の対応が必要な児童が増加しているなどの状況がある中、先生方は日々子どもたちと向き合い教育活動に励んで下さっています。先生方の仕事はどんどん多くなっているのではと危惧します。子どもたちにとっても先生方にとっても1クラスの人数を少なくすることが早急に求められていると思います。そして、子どもも先生もゆとりをもって豊かな学校生活を送ってほしいと願います。よって、次のことを要望します。</p> <p>請願事項 交野市の小・中学校の30人以下学級をめざし、中学校の35人以下学級を早急に実施してください。</p>
紹 介 議 員	藤田 茉里、皿海 ふみ、北尾 学